

上三川町デマンド交通「かみたん号」
運行に関するアンケート調査結果

令和 6 年 1 月
上三川町

I. 調査概要

(1) 調査の目的

上三川町が運行を行うデマンド交通「かみたん号」の利用状況、改善要望等を把握するため本調査を行う。

(2) 調査期間

令和5年12月19日～令和6年1月5日

(3) 調査の対象者

10歳以上18歳未満及び70歳以上の町民 800名

(4) 調査方法

自動車の運転をしない10歳以上18歳未満及び免許更新の際高齢者講習が必要になる70歳以上から無作為で800名を抽出し、アンケート調査票を郵送にて送付・回収を行った。

(5) アンケート内容

「参考資料 アンケート調査票」のとおり。

(6) 回収結果

調査票送付数	800人
回収数	337人
回収率	42.1%

(7) アンケートにおける注意事項

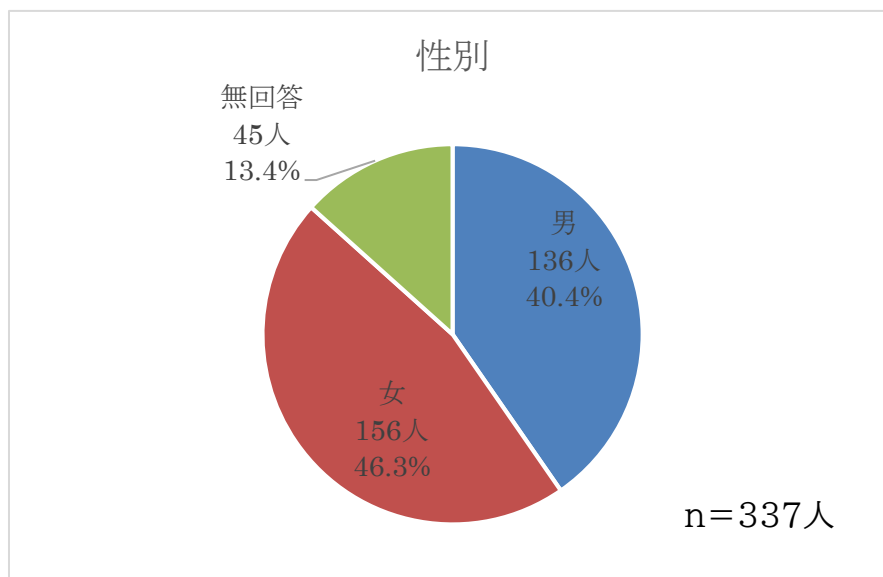
- ① 集計は小数第1位を四捨五入して算出しているため、数%の範囲で増減することがある。
- ② グラフ中、nは比率算出の基数であり、100%が何人の回答者数に相当するかを示す。
- ③ 本文やグラフ・数表上の選択肢表記は、語句を簡略化している場合がある。

Ⅱ. 調査結果詳細

問1 回答者の属性

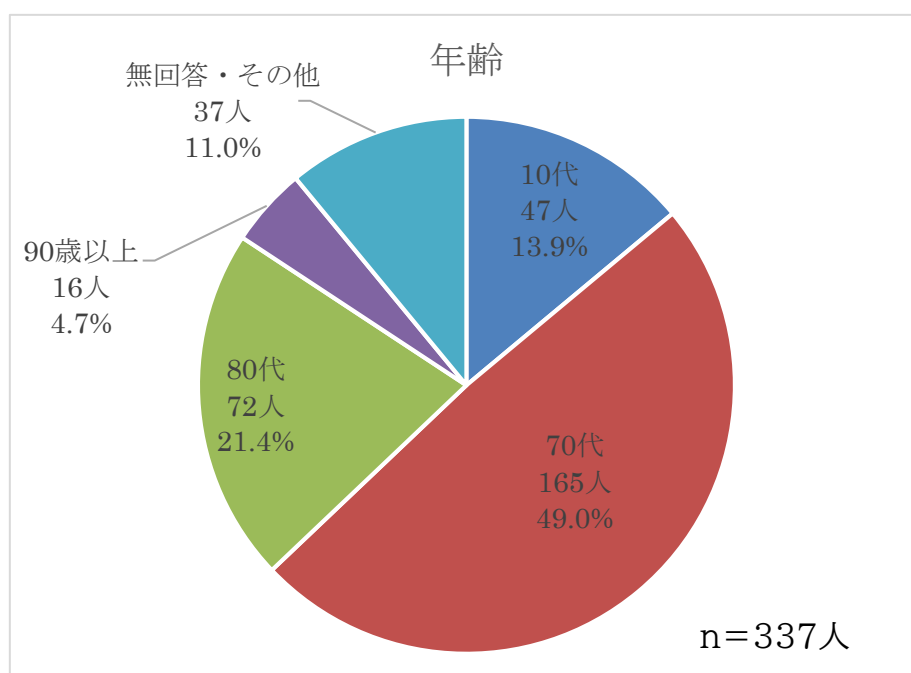
問1 - (1) 回答者の性別 (単回答)

男性40.4%、女性46.3%、性別未回答が13.4%であった。



問1 - (2) 回答者の年齢 (単回答)

70代からの回答が49.0%で最も多く、次いで10代、80代、90歳以上の順で回答が多かった。

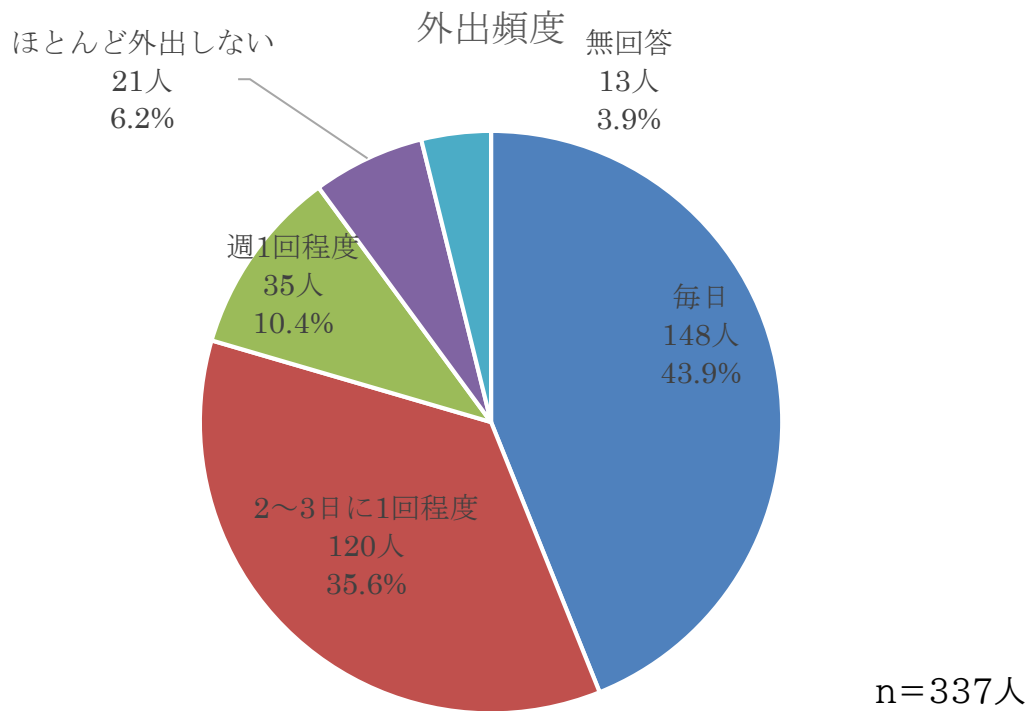


問2 外出状況

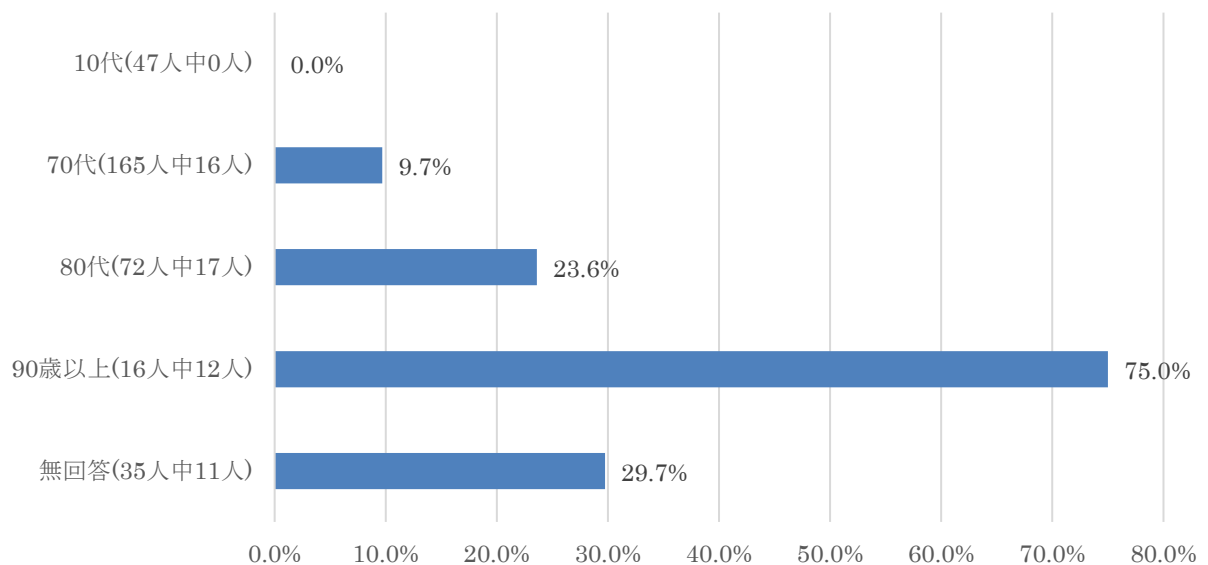
問2 - (1) 外出頻度 (単回答)

外出頻度は「毎日」が43.9%であった。

「(外出は) 週に一回程度」又は「ほとんど外出しない」を合わせると16.6%となり、前回の21.5%から4.9ポイント減となった。世代別にみると、70代回答者のうち9.7%、80代回答者のうち23.6%、90歳以上回答者のうち75.0%となり、高齢となるほど外出頻度が減る傾向があった。

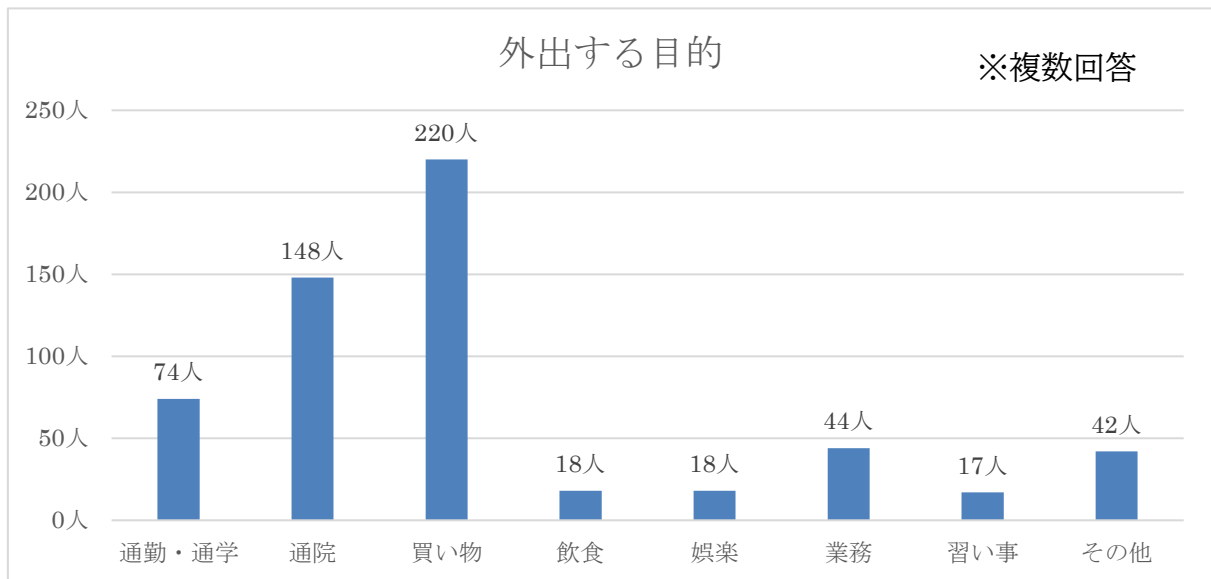


「週に一回程度」または「ほとんど外出しない」



問2－(2) 外出する主な目的 (主なもの2つに○)

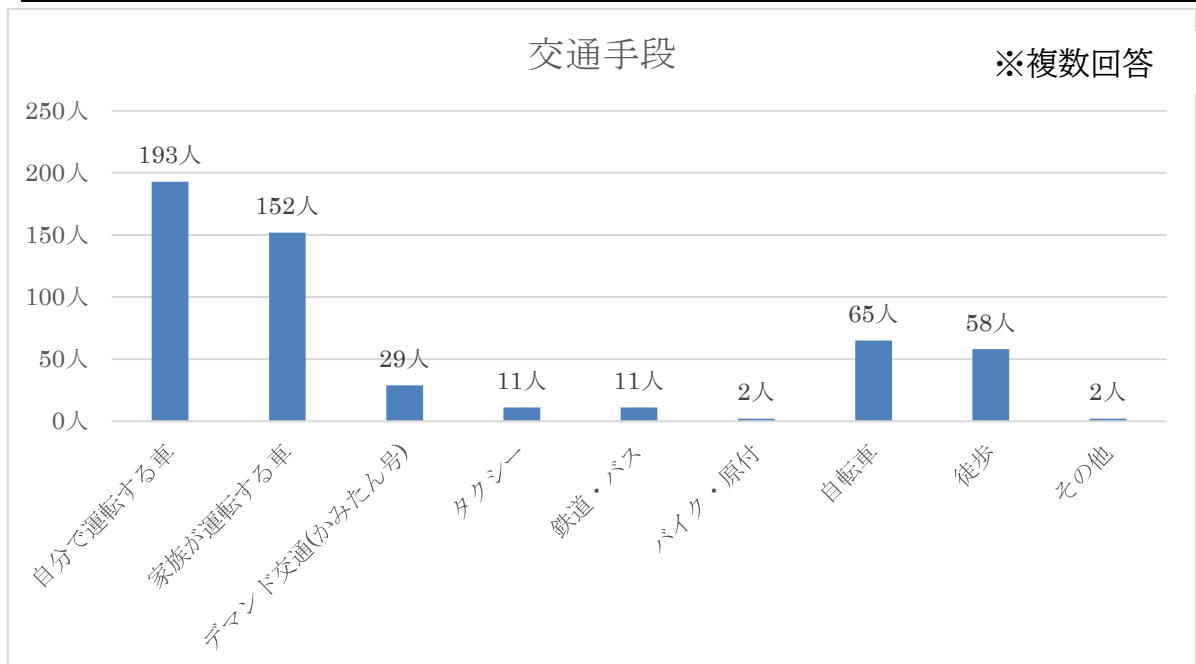
外出目的は「買い物」220人、「通院」148人、「通勤・通学」74人の順で多かった。



問2－(3) 日常の交通手段について、普段何をお使いですか。(主なもの2つに○)

「自分で運転する車」193人、「家族等が運転する車」152人と自家用車利用の割合が圧倒的に多かった。

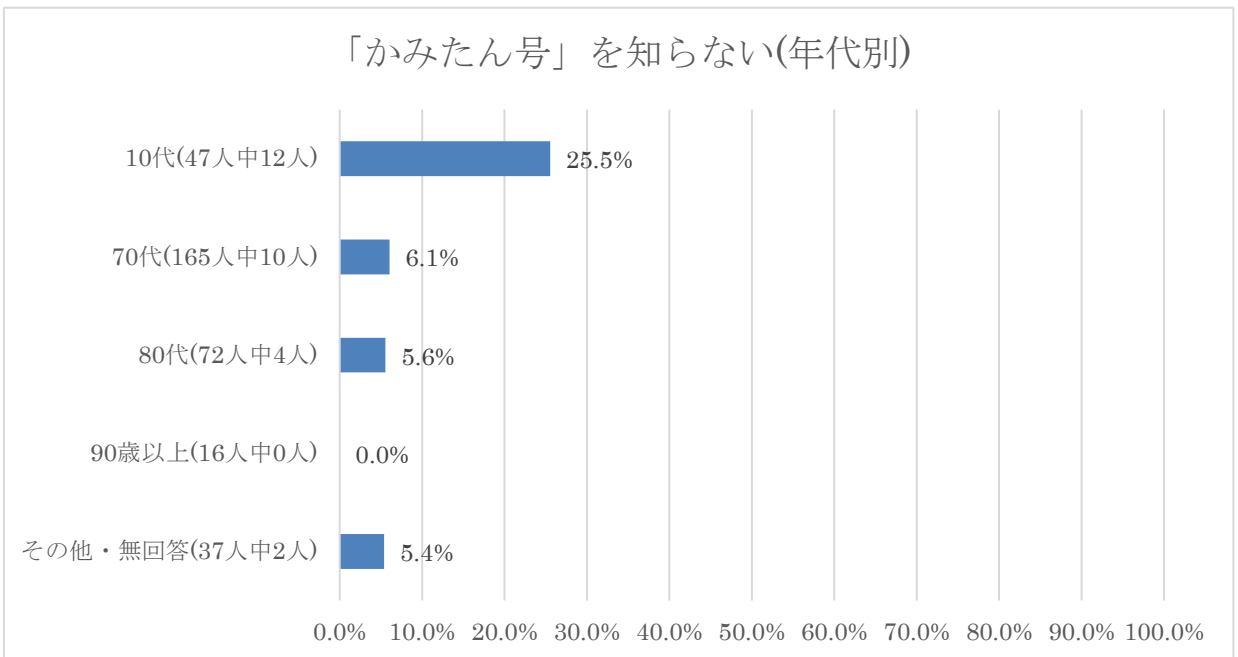
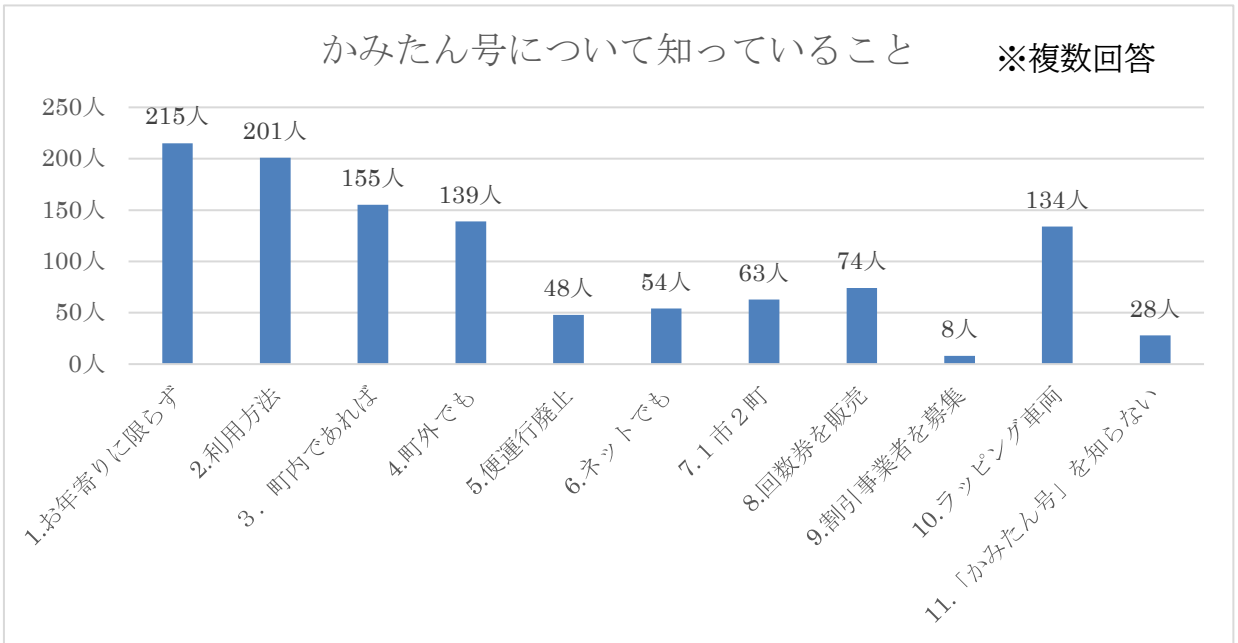
公共交通については、かみたん号29人、タクシー11人、鉄道・バス11人であった。回答者337人中、かみたん号、タクシー、鉄道またはバスのいずれか一つでも利用している者は45人であり、公共交通利用率は13.4%であった。



問3 かみたん号の認知度

問3 かみたん号について知っていることは何ですか。(あてはまるもの全て)

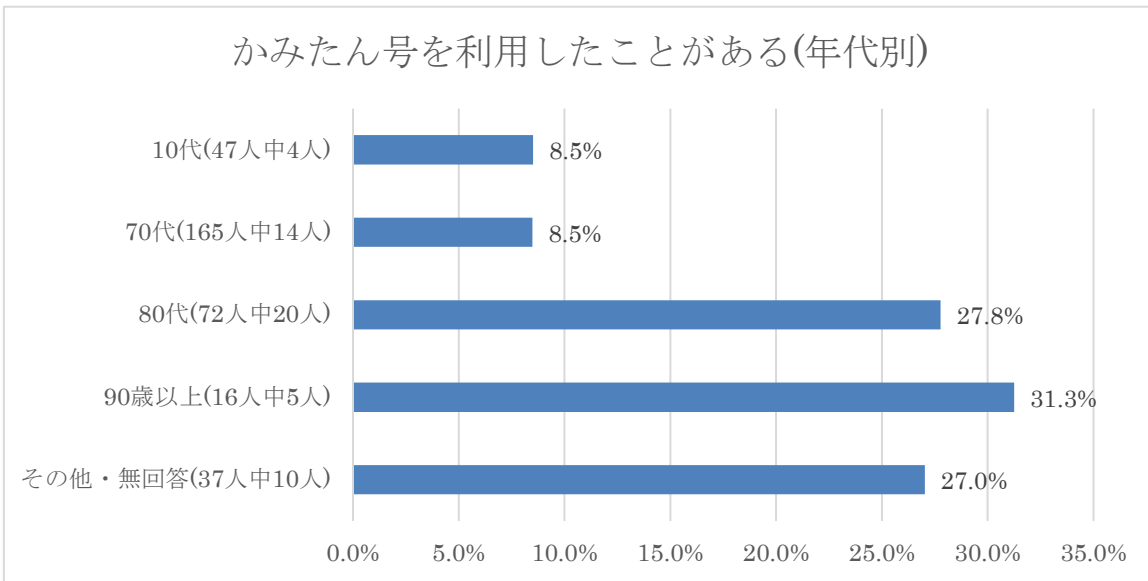
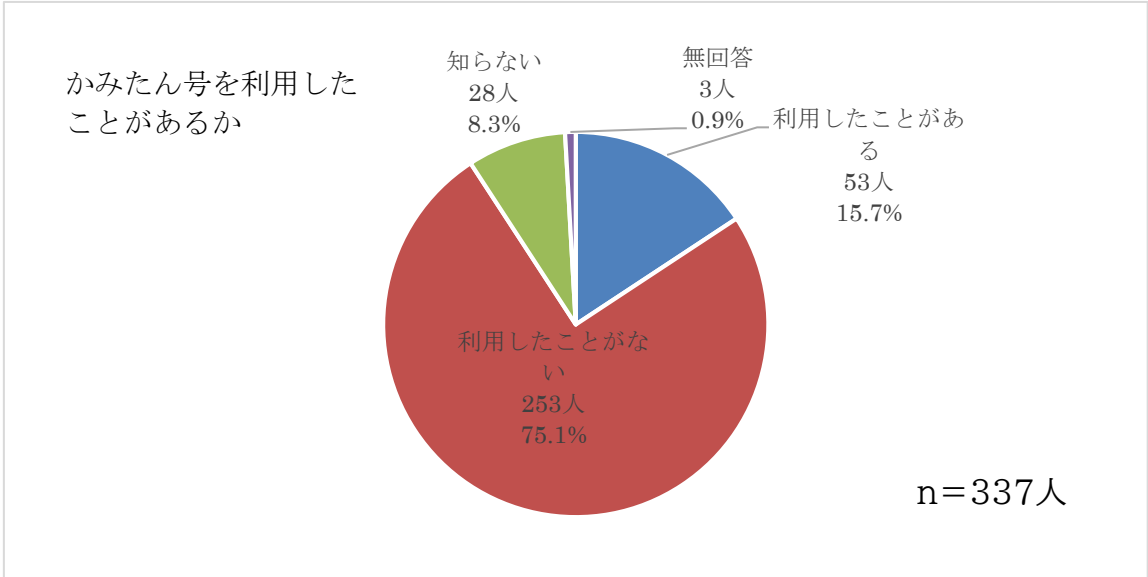
割引事業者の募集について知っているとの回答も少なかった。
 一方、令和4年7月から運行しているラッピング車両については知っているとの回答が134人と多かった。
 「かみたん号を知らない」は28人で全回答者の8%となり、前回の12%から4ポイント減少しており、認知度は上がっていることがわかる。
 世代別の認知度を見ると、10代で「知らない」との回答が25.5%となり、前回の33%より年々減少していることが分かる。70代、80代、90歳以上での知らない層は5%から6%台となっている。



問4 かみたん号の利用状況

問4 かみたん号を利用したことはありますか。(単回答)

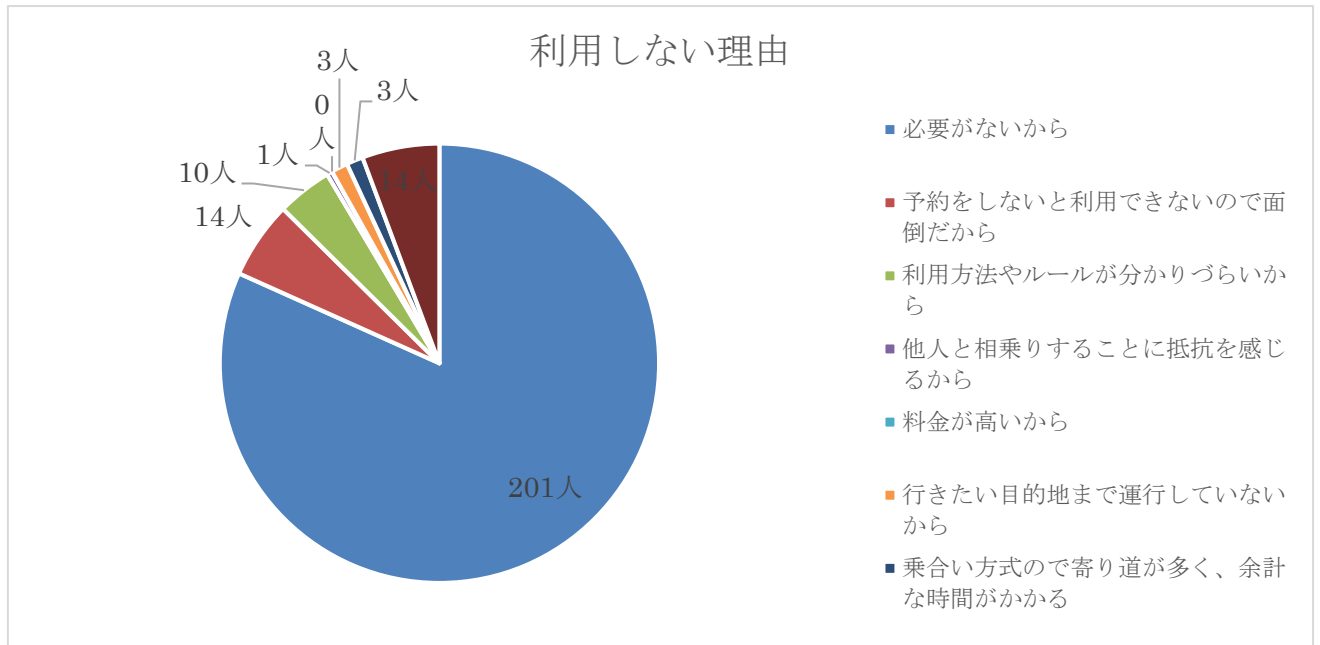
「利用したことがある」方が53人で15.7%であった。年代別では80代及び90歳以上が多かった。



問5 利用しない理由

問5 利用しない理由は何ですか。(単回答)

「他の交通手段のほうが便利」が81.7%を占めた。次いで「予約しないと利用できないので面倒だから」が5.7%、「利用方法やルールが分かりづらいから」が4.1%「行きたい目的地まで運行していないから」「乗合い方式なので寄り道が多く、余計な時間がかかるから」がそれぞれ1.2%だった。



項目	人数	割合	前年度	増減
他の交通手段のほうが便利で、利用する必要がないから	201人	81.7%	78.0%	3.7%
予約をしないと利用できないので面倒だから	14人	5.7%	8.5%	-2.8%
利用方法やルールが分かりづらいから	10人	4.1%	3.4%	0.7%
他人と相乗りすることに抵抗を感じるから	1人	0.4%	3.0%	-2.6%
料金が安いから	0人	0.0%	0.8%	-0.8%
行きたい目的地まで運行していないから	3人	1.2%	3.0%	-1.8%
乗合い方式なので寄り道が多く、余計な時間がかかるから	3人	1.2%	0.8%	0.4%
その他	14人	5.7%	2.5%	3.2%

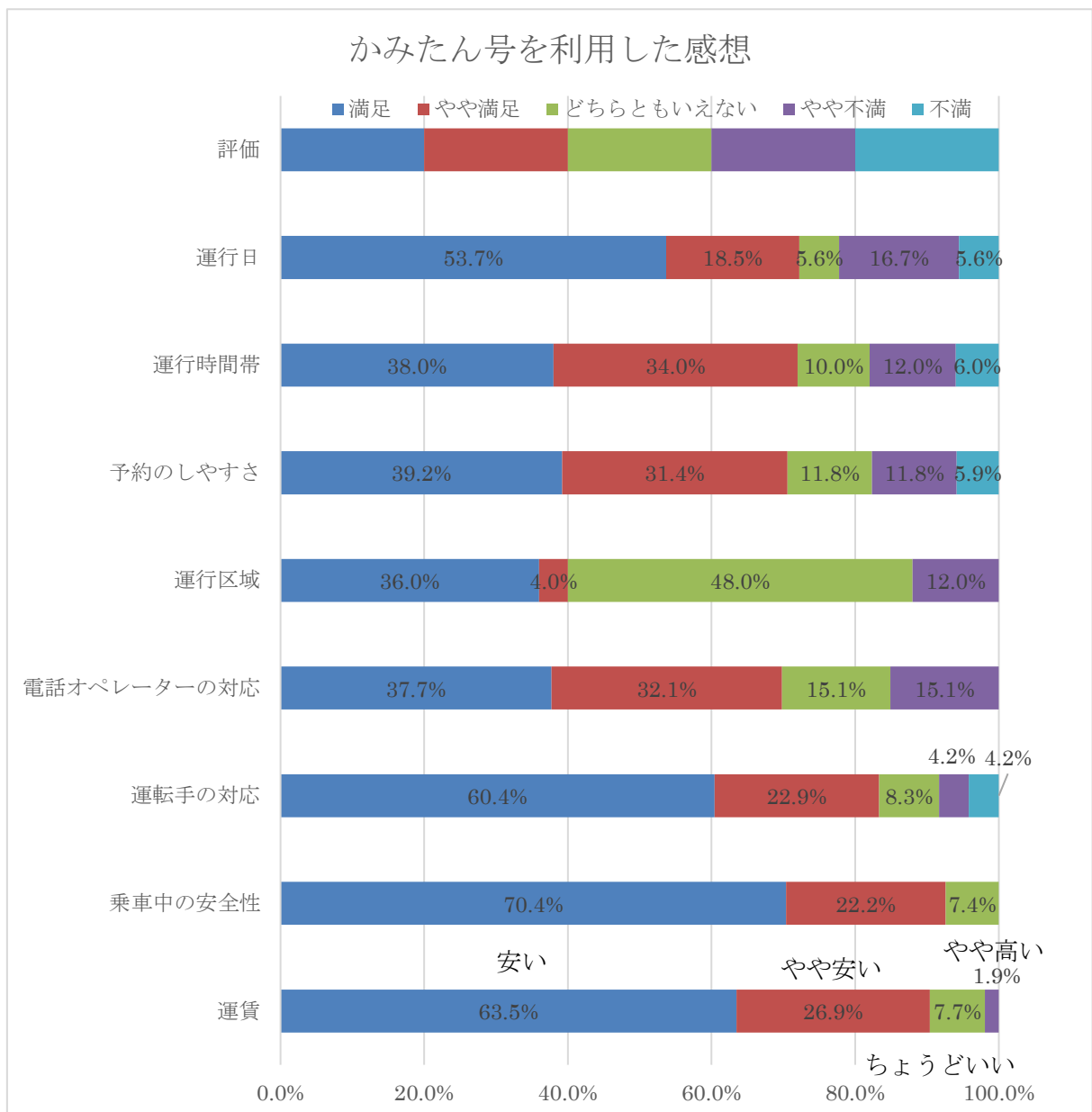
問6 利用した感想（評価）

問6 かみたん号を利用した感想はどうでしたか。

デマンド交通を利用した感想は、「満足」と評価した項目に着目すると、50%を超えた項目は「運行日」「運転手の対応」「乗車中の安全性」「運賃」の項目について高い評価を得ている。

「運行区域」については、「やや満足」を含めても50%を超えていない。希望する目的地については「宇都宮市内」「芳賀日赤病院」「獨協医大病院」「新小山病院」「石橋周辺の開業医」「道の駅しもつけ」などがあつた。

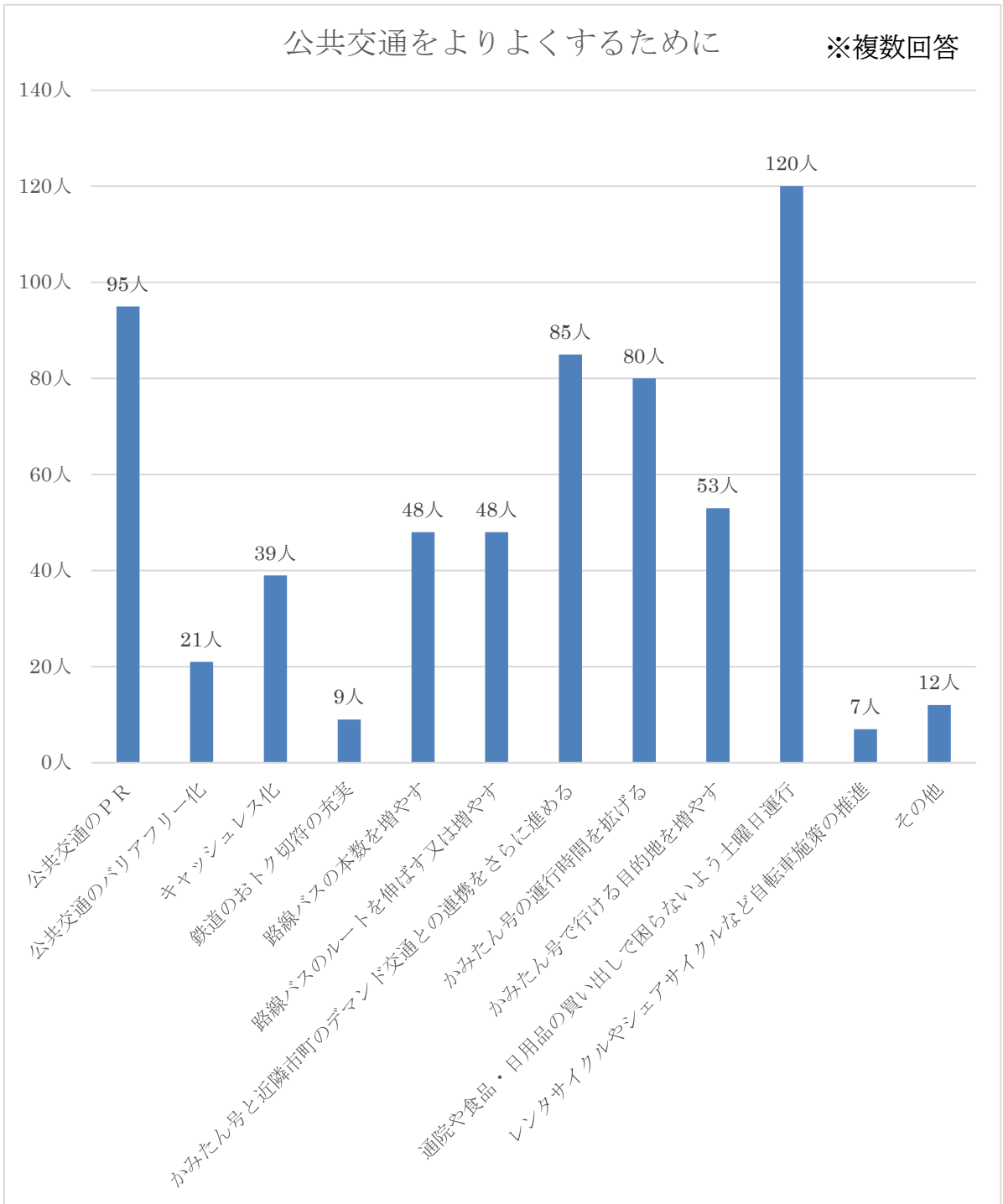
「運賃」については、「安い」「やや安い」「ちょうどいい」を含めた評価が98.1%となり、利用者にとって満足できる料金設定となっていると評価された。



問7 公共交通をよりよくするために必要なこと

問7 今後、「かみたん号」を含めた上三川町の公共交通をよりよくするためには何が必要だと思いますか。(最大3つまで○)

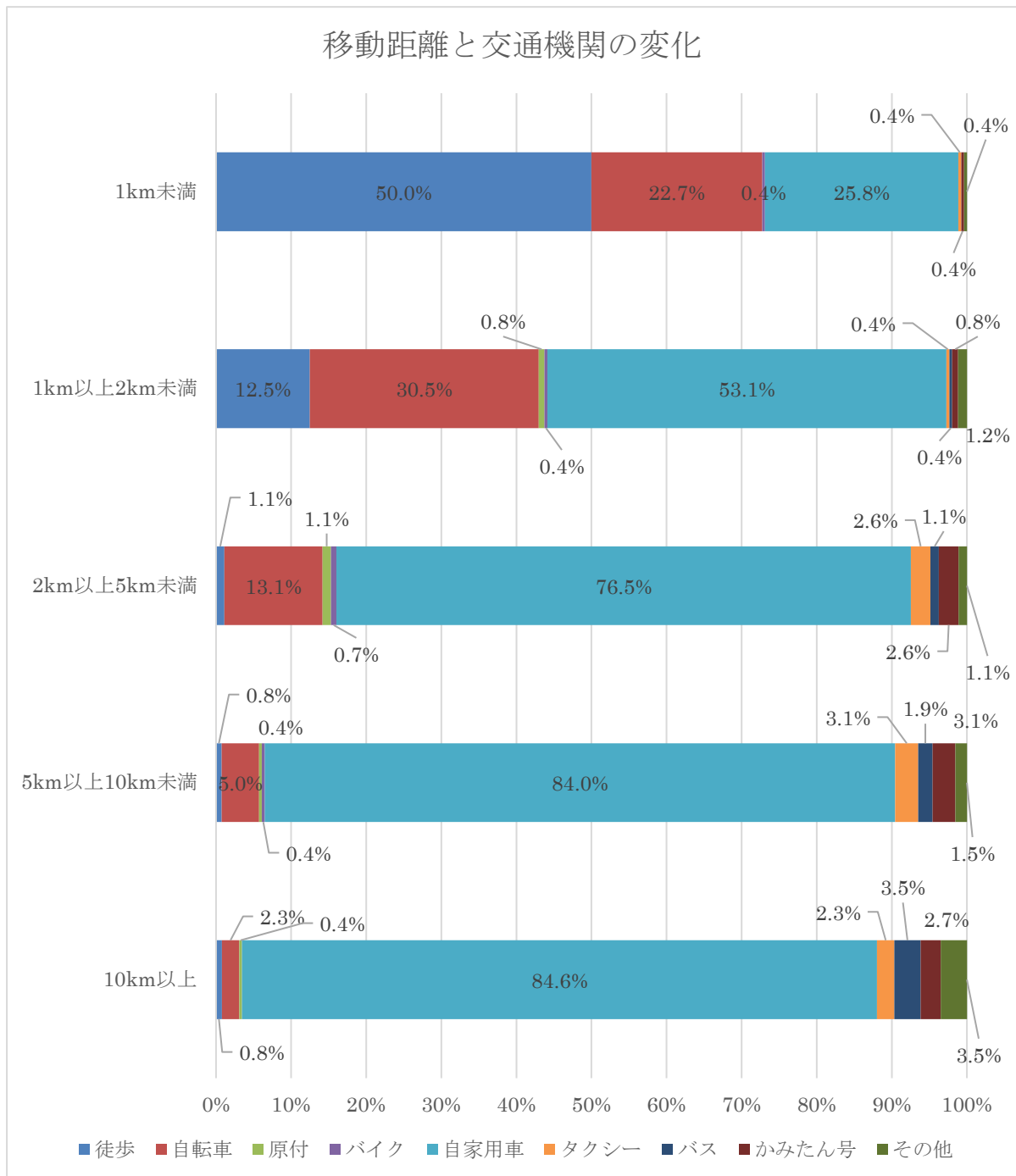
上三川町の公共交通環境をよりよくするためには、「通院や食品・日用品の買い出しで困らないよう、土曜日もかみたん号を運行する」が最も多かった。次いで「公共交通のPR」「かみたん号と近隣市町のデマンド交通との連携をさらに進める」「かみたん号の運行時間を拡げる」が多かった。



問 8 移動距離による交通機関の変化

問 8 あなたが利用する交通機関をお聞きします。以下の距離を移動する際には、主にどのような移動手段をとりますか。移動距離ごとに移動手段の番号を入れてください。

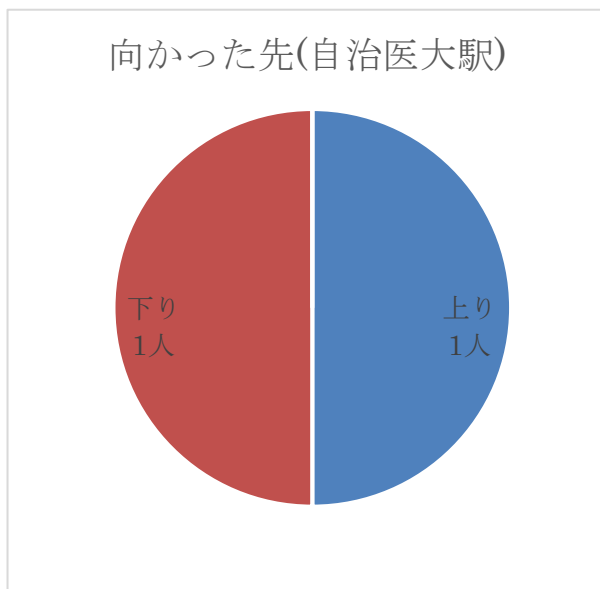
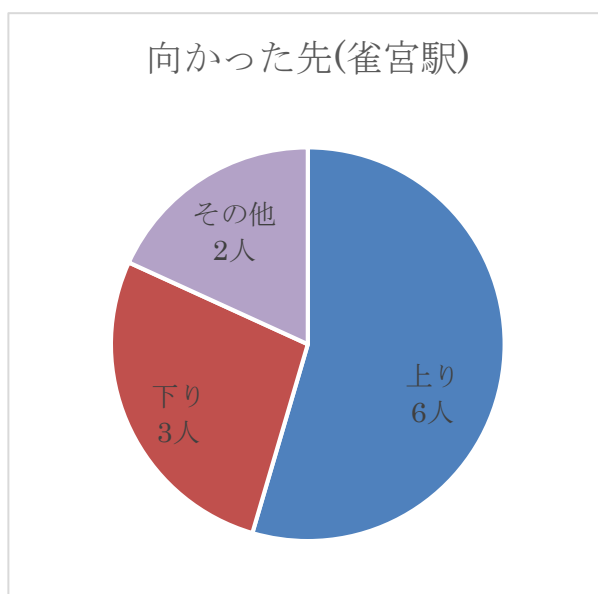
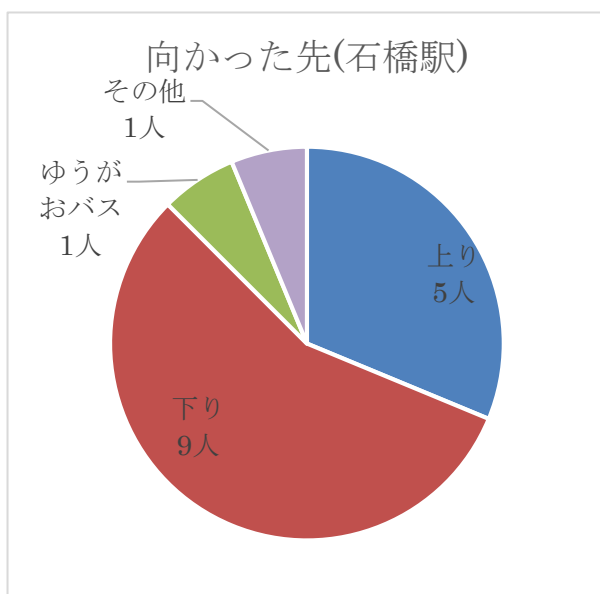
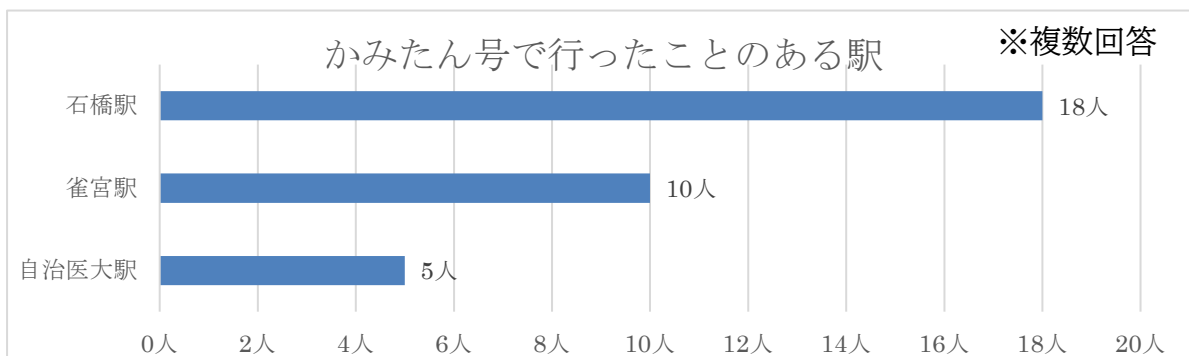
自家用車を利用する人は1km以上2km未満程度の短距離であっても自家用車で移動する人が半数以上いることがわかった。かみたん号を利用する層は5km以上10km未満が3.1%と高くなり、10km以上は2.7%、2km以上5km未満が2.6%、1km以上2km未満が0.8%、1km未満が0.4%という結果だった。



問9 かみたん号から乗り換えする場合

問9 かみたん号で石橋駅・雀宮駅・自治医大駅に行ったことはありますか。行ったことのある駅に○をつけてください。また、行ったことがある駅から主にどこへ向かったか選択肢のうち、該当する項目に○をつけてください。

かみたん号を利用したことがある53名のうち、いずれかの駅に行ったことがある人は27名と約50%を占めた。行く先の上り下りは同数程度の数値が見られた。



【その他の内訳】

石橋駅

- ・ 駅から徒歩で塾

雀宮駅

- ・ タクシーで個人病院
- ・ 図書館

問 10 自由意見

問 10 デマンド交通についてご意見、ご要望がございましたらご自由にお書きください。

自由記述では、「日ごろ利用しており助かっている」や「家族や友達が便利に利用している」との声や「今は利用していないが、車を運転しなくなった際の移動手段として利用したい」との期待が多く寄せられた。

土日の運行、運行時間帯の拡大、運行区域の拡大を求める声は多数寄せられている。

ライドシェアについての意見が数件寄せられており、町民の交通手段についての関心が高まっていることが分かった。

【主な意見】

(1) 運行日について

- ・土日曜日が運休とか不便です。

(2) 運行時間帯について

- ・あと1~1.5h長いと便利。予約が取れない日がある。
- ・平日午後6:30~7:00や夜も利用できると助かります。
- ・病院の終わる(診察)時間が分からないので、帰りの予約がしにくい。

(3) ライドシェアについて

- ・ライドシェア等も含め、かみたん号事業の見直しをすべき。
- ・国レベルで話題になっている白タク的な取り組みが必要なのではないか。

(4) 運行区域について

- ・宇都宮の皮膚科に(倉持)直接行きたい。
- ・眼科に行けるようになってほしい。

(5) 若年層の利用について

- ・子供だけで安心して乗車ができるよう学校での教育指導として、かみたん号の講話や実際の乗車など含んでいただけるといいと思います。息子は全く分かっていませんでした。

(6) その他

- ・今のところ車を運転できるので、利用しておりません。この先運転できなくなったら利用したいと思います。
- ・公共事業所等にパンフレットや職員さんの利用時に一言二言の言葉添えがあると、デマンドへの関心・知識がますますかと思えます。
- ・ドア to ドアでなく、公民館などの単位で停留所を作り、そこから乗るようなものを考えてほしい。
- ・耳が遠いので乗り合いは気が進みません。他人のおうちまで行きたくない。うちも知られてしまうようで怖いので、一回もかみたん号使いません。